

施策評価シート（平成28年度実績評価）

◎ 施策の基本情報

総合計画 中期プラン	政策No.	3-5	政策名	芸術文化の振興	政策の 目指す姿	地域の歴史や文化、先人に誇りを持ち、芸術文化に親しんでいます	施策 主管課	生涯学習課	施策主管 課長名	中村光一
	施策No.	1	施策名	芸術文化活動の推進	施策の 目指す姿	身近な場所で芸術文化に触れ、芸術文化活動を行っています	関係課名			
	現状と課題	<p>・余暇時間の増加やライフスタイルの多様化に伴い、芸術文化の鑑賞のほか、芸術文化活動を通じた健康や生きがいづくりへの関心が高まっています。</p> <p>・市内には多くの芸術文化団体が組織され、様々な活動が展開されていますが、会員の高齢化が見受けられるほか、団体数は平成21年の234団体をピークに減少傾向にあります。</p> <p>・市民の芸術文化活動の発表の場や鑑賞の場である芸術文化施設の老朽化が進行しています。</p>								

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組実績

<p>(1)芸術文化に触れる機会の提供</p> <p>○優れた作品の鑑賞機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化会館主催事業、萬鉄五郎記念美術館企画展示事業 <p>○芸術文化施設的环境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化活動支援事務(備品整備等) <p>(2)芸術文化活動の支援</p> <p>○市民の芸術活動を発表する場の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民芸術祭 <p>○市民の芸術文化活動に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化団体等補助

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値 区分	H23	H24	H25 (基準年度)	H26	H27	H28
市民芸術祭参加者数・ 入場者数	市民が、どの程度身近な 場所で芸術文化に触れ たり、活動を行っている のか、その状況を示す指 標	出典:生涯学習課 市民芸術祭の会場ご とに参加者数と入場者 数の実数を捕捉する。	人	目標値				14,000	14,000	15,000
				実績値	13,006	12,091	13,659	12,100	11,112	12,286
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
D	<p>■成果資料「市民芸術祭参加者数・入場者数」・・・【達成度c】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年に比べて増加しているが目標値とは乖離している。参加団体では、会員の高齢化や新会員が入らないため後継者不足となっており、芸術祭への参加者が増えないことから、その関係者の入場者数も伸びていないと考える。 ・趣味の多様化やネットで配信できることから、芸術祭に参加しなくても発表できる場が確保できる状況である。

4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名	担当課	施策への貢献度	
	事業内容(実績)		直結度	成果
1	芸術文化推進事業	生涯学習課	A	C
	市所蔵美術品の貸し出し、小学生アートセミナーの開催（貸し出し18点、アートセミナー94人参加）			
2	芸術文化推進事業	文化会館	A	B
	文化会館主催事業を開催（公演回数6回）			
3	芸術文化促進支援事業	生涯学習課	A	C
	市民芸術祭の開催、文化団体等の支援			
4	萬鉄五郎記念美術館企画展示事業	萬鉄五郎記念美術館	A	B
	企画展覧会と関連事業の開催（企画展5回）			
5	美術普及活動推進事業	萬鉄五郎記念美術館	A	B
	萬鉄五郎祭関連事業として、児童写生会や美術研修会を開催			

5 施策を構成する事務事業の検証

(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)
なし

(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)

・芸術文化振興のための宣伝広報活動の充実

(新たに取り組むべき事業はないか)

・文化会館の老朽化に伴う改修計画案の策定

6 施策の総合的な評価

(課題)

・芸術団体等から市民が気軽に芸術に触れられるような場所が求められている。
・芸術活動への参加者が固定化、高齢化している。

(今後の方向性)

・市民芸術祭等に高校生や大学生が参加できるように、各団体等と協力をしながら進めるとともに若者に対する周知を図っていく。
・子ども向けの芸術文化に関する講座等の充実を図る。
・文化会館の改修に向けて検討する。